

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111内線42353
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年5月8日

リコール届出番号	2106	リコール開始日	平成20年5月8日
届出者の氏名又は名称	三菱ふそうトラック・バス株式会社 問い合わせ先:お客様相談センター 取締役社長 ハラルド・ブルストラー TEL 0120-324-230		
不具合の部位(部品名)	原動機(リヤエンジンマウント)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	エンジンリヤマウントの座面加工が不適切なため、当該マウントの固定ボルトの軸力が不足しており、急発進・悪路走行等を繰り返した場合に、当該マウントの締付ボルトに緩みが発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該締付ボルトが脱落して、エンジン搭載位置にずれが生じ、最悪の場合、シフト操作が困難になる等、走行不能となるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エンジンリヤマウントの締付ボルトの締付け状態を点検し、規定トルク値内の場合は指定トルク値にて締付け、規定トルク値以下の場合は当該マウント及び締付ボルトを新品と交換する。同時にフライホイールハウジングのボルトねじ穴を点検し、損傷がある場合はフライホイールハウジングを交換する。また、片側マウントの締付ボルトの全数が脱落していた場合は、プロペラシャフトのガタ点検をする。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	社内情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo. 2106のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	KL-FV50MSY 改	ふそう	FV50MSY-520015 平成12年10月25日	1	
	KL-FV50MTZ 改		FV50MTZ-520023~FV50MTZ-530138 平成12年6月9日~平成16年5月13日	3	
	KL-FV50MUZ 改		FV50MUZ-520058~FV50MUZ-520062 平成13年1月26日~平成13年2月15日	2	
	(計3型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成12年6月9日~平成16年5月13日	(計6台)	

備考)本件は、平成19年5月29日付、届出番号「1885」にてリコール届出を行なったものですが、対象車両の選定に一部誤りがあったため、対象車両を追加するものです。

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。